

第1回鶴形写真コンテスト作品募集

あなたのカメラで
鶴形を発見してください

問合せ 鶴形出張所 ☎58-3211

テーマ：鶴形の風景、イベント、

風俗、祭りなど

部門：○一般の部

○高校生以下の部

◆誰でも応募できます

☆鶴形そばや新米が賞品です☆

〈4賞各部門1点ずつ〉



◎11月6日(日)そば祭り会場で
発表・展示します



「鐘馗さま」

◆規定：色…カラーに限る

サイズ…キヤビネ、四つ切判

(四切りワイド可)

デジタル可

◆応募形式：応募用紙か任意様式に作品の題名、撮影場所、撮影年月日、住所、氏名、電話番号、年齢を記入し、作品の裏面に貼付してください。
※応募用紙は市役所市民室、各公民館などにあります。

◆応募先：〒016-0131能代市字鶴形70

鶴形出張所内

「写真コンテスト」係

◆締め切り：10月20日(木)

(当日消印有効)

月に1度、市長の声を届けます



こんにちは
豊澤です

27

どうも住んでいても

暮らしやすいまちを目指して

今、市が取り組んでいかなければならないことは、どこの地域に住んでいても暮らしやすいまちをつくらなければならないことだと思っています。

これは地域を特定することなく市の全地域について、現在、人が住んでいる地域を大切にしていこうとするものです。田畑が開発され、そこに人が住み、市街地が拡大していくと、新たに上下水道などの整備をしていかなければなりません。

また、維持管理も増え、いくらお金があっても追いつきませんし、既存の地域の整備も進まないこととなります。

これからは、住む場所と、農地などの住まない場所をきちんと区別し、居住地を広げていかなければなりません。そして、現在住んでいる地域を大切にし、既存地域の整備を進めていきたいと考えています。

一方で、中心市街地は既に下水道などが整備された地域で、有効に使っていくことにより、お金が節約できます。

そのお金を、周辺地域の整備や子育て支援、教育、産業の育成などに注ぎ込んでいく。そうしたまちづくりをしていかなければならないと考えています。

もう一つ大切なことは、住民自ら実践する地域づくりです。自分の住む地域にこだわり、地域を見つめ直し、身近な暮らしを考える必要があります。

市民の自主的な活動によって地域力を磨き、行政と一緒にいこうという地域をもっと良くしていこうという取り組みが大切です。そのため市では「協働と納得のまちづくり」を始めていて、いろいろな地域に広がろうとしています。

【市長交際費 8月分】

支出日	支出の相手方・行事名	金額(円)
2	日本海六県港湾都市議会協議会総会懇談会	10,000
6	役七夕運行	30,960
10	能代宇宙イベント懇親会	4,000
15	サマーフェスタ in はたおり	3,870
18	白神山地環境学習セミナー夕食会	4,000
19	第4回「食彩人」パーティー	6,000
21	市内六中学校体育文化後援会 親睦球技大会懇親会	10,000
24	能代山本北都会懇親会	10,000
26	第43回こども七夕懇親会(反省会)	10,000
26	「第62回国民体育大会強化事業」 第11回スポーツ医科学研修講座懇親会	10,000
28	常盤本郷自治会レクリエーション大会	3,870
8月分計 11件		102,700